

山田合同労働組合、奈良労働組合、日本農民組合奈良労聯合會、関東全属三浦文部、全日本無産者青年同盟、秋田文部、奈良労働組合、東京木材労働組合（以上市四日）

祝辭

日本労働者組合聯盟（山本秀）、朝鮮労働者同盟（東波）、純向上會（内田文市）、朝鮮労働者同盟、關西联合会（申龍鎭）、日本農民組合（長尾有）、南海同志會（井上義美）、大阪統一労働組合（井上祐）、日本無產者青年同盟（服部俊夫）、議會解放請願運動協議、京都支部（山本宣治）（要旨後記一）、兵庫労金工務労働者會議（藤原宗二郎）、軍旨後記二）—以上市一日—青年同盟（福岡文部）（佐々木是信）、労働農民黨（太山郁夫）（要旨後記三）—以上市二日—神戸下駄工組合、九州炭坑夫組合—以上市三日—。

祝辭要旨一、議會解散請願運動協議會京都支部　山本宣治
「議會解散請願運動は昨年八月に關西第一地方にて歌々の聲をあげたもの影響が全日本津々浦々にまで及んだ我々の叫びに対する多くの共鳴者を得て五十二議會に於てフルボーグアージュ最後の乱世天下」

暴れやうた余り終業は震災手形の跡仕事に苦んで居る。評議會は最も最初から請願運動に付する能密度を明らかにせられ且つ努力下さることを感じ、新日本農民黨から植こねて京都府第五區に於て立候補した者として三回間政見を發表したが、その間自分は現在の憲法に於けるブチブレジヨアの議會大對する不満を聞いた現在の議會は既にかんがれぬ力、だとの際齊議會は熱烈を關士を養成して貢献天下」

要旨二、兵庫縣全工場労働者會議

藤原栄二郎

兵庫縣全工場労働者會議（本年一月九日）兵庫保護法反対のため創立され左の入口一がんは（一）政府及資本家の保護料金額負担（二）保障給付額額及給付範囲擴大（三）保護組合の労働者監督として四十四工場を網羅して底本具體的方法として三分割ストライキを決行したその結果旗章とされたが、我々は専向り宣言し、依て崎権を失しておらず、五月四日の第三回の大會に於て市二工場の代表者より提出され、我々は全工場労働者會議の必要をなすことを審議に感不るより際齊議會の者は専門家で、大なりと爲ふ論議だけ四日間を費し有効に兵庫に被壓迫階級を解放する政策を樹立せしむ、とを希望する」

要旨三、労農党中央執行委員長

大山郁夫

「本日ニ、大評議會第三回全國大會を開催さるに際して労農黨本部を代表して祝辭を述べることは